

電力自由化から1年半

「おうちの電気、もう切り替えた？」

アンケート結果

2017年11月14日

パワーシフト・キャンペーン運営委員会

パワーシフト・キャンペーンは、電力小売全面自由化のもとで持続可能なエネルギーへのシフトを呼びかける環境団体・消費者団体による活動です。 <http://power-shift.org/>

電力自由化から1年半、電力会社切り替えをめぐる状況や今後の展望を把握するべく、パワーシフト・キャンペーンのウェブサイトから「パワーシフト宣言」に参加した、もしくはパワーシフト・キャンペーンの運営団体の1つである国際環境 NGO グリーンピース・ジャパンのウェブサイトから「iSwitch」に参加をくださった方にアンケートを実施しました。約16,000名にメール送付したうちの1,001名から回答を得、切り替えに関して声をいただきました。

実施概要

実施主体： パワーシフト・キャンペーン運営委員会、グリーンピース・ジャパン

アンケート対象： 「パワーシフト宣言」もしくは「iSwitch」参加者のうちメールアドレスがわかる方
合計 約16,000名

有効回答数： 1,001件

実施期間： 2017年 8月31日～9月18日

アンケート方法： eメールで質問票を送付、フォームへの入力で回答

アンケート内容： 別紙参照

<実施主体>

パワーシフト・キャンペーン運営委員会

〒173-0037 東京都板橋区小茂根 1-21-9 (FoE Japan 内)

TEL : 03-6909-5983 Email : info@power-shift.org

国際環境 NGO グリーンピース・ジャパン

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 8丁目 13-11 NFビル 2階

TEL : 03-5338-9800 Email : energy.jp@greenpeace.org



GREENPEACE

まとめ

1. アンケート結果のまとめ

- 「パワーシフト宣言」もしくは「iSwitch」に参加したアンケート回答者（自然エネ電力選択に関心の高い層）のうち約 64%がすでに電力会社の切り替えをしていました。
- 切り替えた電力会社は、ガス会社等も多いものの、生協系電力会社などパワーシフトで紹介している電力会社への切り替えも 235 件（36.4%）ありました。
- 電力会社を切り替えた理由として、東京電力福島第一原発事故をきっかけとして原発を保有する大手電力会社への不信感、および原発でなく自然エネルギーへシフトしたいという思いを強く感じる結果となりました。料金が安くなることよりもエネルギーシフトや持続可能性を優先した選択をしたいという意味が実際のアクションに繋がったことが伺えます。
- 一方で切り替えをしていない理由としては、地域で切り替えたい電力会社がない、自宅に太陽光発電を導入しているが買い取りしてくれる会社が少ないなどといった点が挙げられました。これは、地域に切り替えたい電力会社が登場するなど環境が整ったり、太陽光発電で発電した電力の売電先とは別の電力会社にも切り替えることができるなど必要な情報が届いたりすれば、パワーシフトする方が多くなる可能性があることが見て取れます。
- さらに、具体的な電力会社の情報があると切り替えやすいという意見も多数あり、環境団体等からの PR、キャンペーンおよび報道等での情報提供によりさらに切り替えが進むことが予想されます。
- 切り替え手続きの方法や、集合住宅での切り替えなど、基本的な情報についても、まだ疑問やあいまいな理解があることもわかります。勉強会やイベントなどの機会や、ウェブサイトやチラシなどを通じた説明や広報が引き続き求められています。

2. 消費者の声で自然エネルギーへのシフトを後押ししよう

- 2017 年 7 月時点で、新電力のシェアは約 12%となり、電力小売全面自由化前（2016 年 3 月）の 5%から大きく拡大しています。また、旧一般電気事業者から新電力へのスイッチングは、約 6%となっています。
- 全体で見れば、スイッチング先の大部分はガス会社や携帯電話会社、石油会社などの大手新電力ではありますが、自然エネルギーを重視する電力会社も各地に誕生し、少しずつではあっても着実に顧客獲得を進めています。このような電力会社の抱える壁はやはり、新規参入ゆえの「知名度」や「信頼性」です。
- そこで、環境団体や消費者団体、各地の市民団体による情報提供やパワーシフトを呼びかける活動が重要です。また、市民だけでなく企業・事業所でも関心のあるところが多数あります。各地で連携して呼びかけていきましょう。

アンケート票

(2017年9月5日、7日に発信)

このアンケートは、「iSwitch」もしくは「パワーシフト宣言」に参加してくださった方にお送りしています。

電力小売全面自由化が始まってもうすぐ1年半。電力会社、もう切り替えましたか？

もちろん！という方も、忘れてた！という方も、よろしければ2分で終わるこちらのアンケートで教えてください。

質問内容

Q1. あなたはもう電力会社を切り替えましたか？（申込み中も含む）

- ・すでに電力会社を切り替えた（⇒2へ）
- ・まだ電力会社を切り替えていない（⇒3へ）

Q2-1. 「切り替えた」方は、選んだ電力会社を教えてください。（自由記述）

Q2-2. 「切り替えた」方は、切り替えの理由や感想（手続きや切り替えしてよかったこと）などを教えてください。（自由記述）

Q3-1. 「まだ切り替えていない」方は、切り替えていない理由を教えてください。（いくつでも選択）

- ・住んでいる地域で選びたい電力会社がまだない
- ・自然エネルギーの電力会社に切り替えたいが、まだ様子を見ていた
- ・家族と意見がまとまっていなかった
- ・自然エネルギーの電力会社の価格が気になって躊躇していた
- ・自然エネルギーの電力会社の信頼性が気になって躊躇していた
- ・多忙で十分な検討ができなかった
- ・情報が少なく十分な検討ができなかった
- ・その他（記入）

Q3-2. 「まだ切り替えていない」方は、どんなサポートや情報があれば切り替えたいと思うか教えてください。

ご回答ありがとうございました。

アンケート結果

Q1. あなたはもう電力会社を切り替えましたか？（申込み中も「切替済」に含む）

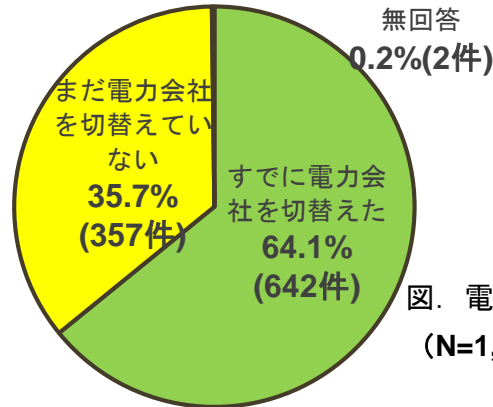


図. 電力会社を切り替えた割合 (N=1,001)

- 自然エネ電力会社を選ぶ意思のあるアンケート回答者のうち、6割以上の方が切り替えをしており実行に移している人が多い。

Q2-1. 「切り替えた」方は、選んだ電力会社を教えてください。

表. 切替え先電力会社（4件以上を掲載、うち4名は2社回答）

(n=642)

切り替え先電力会社	件数	切り替え先電力会社	件数
株式会社生活クラブエナジー	93	SBパワー株式会社	8
東京ガス株式会社	85	水戸電力株式会社	8
株式会社 Loop	61	株式会社ジェイコム	7
大阪瓦斯株式会社	57	生活協同組合コープこうべ	6
株式会社パルシステム電力	51	湘南電力株式会社	6
みんな電力株式会社	34	千葉電力株式会社	6
株式会社洗陽電機	18	グリーンピープルズパワー	5
J X T G エネルギー株式会社	17	昭和シェル石油株式会社	5
グリーンコープでんき	15	H T B エナジー株式会社	5
生活協同組合（どの生協かは不明）	23	生活協同組合京都生協	4
KDDI 株式会社	13	株式会社ミツウロコ	4
ネクストエナジー・アンド・リソース	13	和歌山電力株式会社	4
ミツウロコグリーンエネルギー	9		

* パワーシフト紹介電力会社（色つきおよび表外の3件以下の会社含む）：235件（36.4%）

- 2016年当初は自然エネルギーを中心に供給する新電力の選択肢が少なかったこともあり、ガス会社など大規模に展開している大手新電力への切り替えが多い。
- 生協系電力会社への切り替えが多いのは、会社としての社会的責任や理念を考えた経営に賛同した方が多いためと考えられる。

Q2-2.「切り替えた」方は、切り替えの理由や感想（手続きや切り替えてよかったこと）を教えてください。

表. その会社に切り替えた理由等（自由記載、数字は意見数、同一者複数回答含む）

(n=642)

項目 (①の多い順)	①その会社に切り替えた理由数	②切替えた後の感想数
大手電力会社から切り替えたい	193 (30.1%)	—
原発由来の電気を使いたくない	190 (29.6%)	1
・ 自然エネルギーを使いたい 自然エネルギーを応援したい ・ 電源構成が明示されていて自然エネルギーの比率が高い ・ 真面目、信頼できる、自然エネルギーへの意欲がある ・ 自然エネルギー基金等、自然エネルギーを推進している	179 (27.9%)	2
・ とりあえずこの電力会社にした、満足できない場合は別の電力会社を選ぶ ・ 本当は自然エネルギーの電力会社を選びたい	31 (4.8%)	27
手続きが簡単（もともと取引がある等含む）	30 (4.7%)	67
電気料金が安い 基本料金が安い	23 (3.6%)	81
メリットがある （携帯が安くなる ガスとセットで値引きなど）	14 (2.2%)	3
地元の電力会社だから	14 (2.2%)	0
家庭の太陽光の電気を買って取ってもらえる	9 (1.4%)	3
CO ₂ 排出を抑えられる	4 (0.6%)	1
節電できる	1 (0.2%)	6
スマートメーターに関する （健康への懸念、電力消費が見えるようになった）	1 (0.2%)	4
その他	10 (1.6%)	7

- 「原発を保有する大手電力会社への抗議」「原発由来エネルギー不使用」「自然エネルギー推進したい」の項目は各約 30%あり、東電福島第一原発事故以降の市民の意識の変化が見て取れる。
- 料金が安いことや手続きが簡単という意見も多く、適切な情報が得られれば切り替えできることを示している。

Q3-1.「まだ切り替えていない」方は、切り替えていない理由を教えてください。

表. 切り替えていない理由等（選択記載、数字は意見数、同一者複数回答含む）

(n=357)

理由、感想	意見数
自然エネルギーの電力会社に切り替えたいが、様子を見ている	138 (38.7%)
多忙で十分な検討ができなかったため	119 (33.3%)
住んでいる地域で選びたい電力会社がまだないため	108 (30.3%)
情報が少なく十分な検討ができなかったため	108 (30.3%)
自然エネルギーの電力会社の信頼性が気になって躊躇していた	62 (17.4%)
自然エネルギーの電力会社の価格が気になって躊躇していた	47 (13.2%)
家族と意見がまとまっていなかった	23 (6.4%)
賃貸もしくは集合住宅のため	12 (3.4%)
スマートメーターへの不安、電磁波アレルギーのため	9 (2.5%)
オール電化住宅、深夜電力など電力メニュー不足のため	9 (2.5%)
太陽光の売電価格懸念のため（同じ価格で乗り換え可能か不明、価格がどうなるのかわからない）	6 (1.7%)
給湯器を入れ替えないと切り替えできないため	2 (0.6%)
転居・引越しのため	2 (0.6%)
他社では5アンペア契約ができない、消費電力が少ないため	2 (0.6%)

<その他意見等>

- ・ 集合住宅で一括電気契約をしているため
- ・ 自然エネルギーの電力会社といえども、現状では既存の大手電力会社に依存している
- ・ 太陽光発電への不信
- ・ 故障時等トラブル時の不安
- ・ 契約を残していることで苦情を言う権利を保持するため
- ・ 関西電力と契約を切ってオフグリッドにしました。ソーラー発電だけでまかなっているため
- ・ 経営難は避けられない
- ・ 東電が原発を再開したら即切り替える
- ・ 発展途上なので、もう少し様子を見て確実にいいと思える電力会社が出てくるまで待つため

- 「考える時間がない」「様子見」「情報が少ない」等の意見が多数あり、具体的な情報や機会があれば切り替えが加速する様子が伺える。
- 一方で、地域に切り替えたい会社がないという意見も多く、大手電力会社、大手新電力以外の自然エネルギー重視の会社が供給できるのを待っている様子もわかる。

Q3-2.「まだ切り替えていない」方は、どんなサポートや情報があれば切り替えたいと思うか、教えてください。

表. どんなサポートや情報があれば切り替えたいと思うか

(自由記載、数字は意見数、同一者複数回答含む)

(N=357)

種類	項目	意見数
電力会社に関する情報	各社比較表（メリット/デメリット）、ずばりおすすめ電力会社紹介	58
	自然エネルギーを多く調達している会社、原発の電気を使用していない会社、東電と関係性の低い会社、電源構成	54
	電力会社の信頼性、姿勢、PR 資料	52
	電気料金	42
	自分の地域の電力会社	33
	太陽光発電の電力を買取してもらえるか、買取期限終了後の動向	17
	省エネ（低アンペア契約、消費量が少ない）でも高くない会社	3
手続方法について	切り替え手続き方法、電力会社比較サイト	20
	賃貸住宅、マンションでの手続き方法	9
基本的な情報	自然エネルギーの安定性情報、会社によって停電など問題は起きないかどうか	9
	スマートメーターの有害性	8
	オール電化向けにメリットがある会社情報、オール電化のやめ方	7
勉強会	勉強会、イベント、個別サポート	11
	国の電力政策への「パワーシフト・キャンペーン」の考え方	5
事例紹介	切り替え事例や、切り替えた方の意見	5

<その他コメント>

- ・ 乗り換えたは良いが結局は大手電力の傘下...、ということのないようにしたい
- ・ 信頼できる会社が分からない
- ・ 国が画策している、廃炉費用上乗せの見通しや、それに対するパワーシフトの考え方
- ・ 各電力会社にすぐ問い合わせできるような手軽なリンクが欲しい
- ・ 個別に相談にのってくれたり、乗り換えた方の体験談など、イベント
- ・ 切り替えたい電力会社のパンフや、新聞広告・折込チラシなど
- ・ 沖縄はまだ選択肢がないため、新しい自然エネルギー発電会社の登場を期待、料金多少高くても選ぶ
- ・ 安価のみが価値ではない
- ・ 自然エネルギー会社に切り替えてどの様な結果になったかを実績を見たい
- ・ 新電力を集めたポータルサイトがあれば分かり易い
- ・ 条件を入れると比較表示されたり、料金シミュレーションのできるサイトがあれば。

- ・信頼できる電源構成
- ・原発を使い続けることが 現在どういったことに繋がっているか（国外含め）の情報

- 「会社比較表が欲しい」「原発由来エネルギー不使用、自然エネルギー重視の会社」「料金」等の情報を欲する声が多数であり、具体的な情報、キャンペーン、報道等での情報提供や、勉強会などの機会の提供で切り替えが促進されることが考えられる。